

# 国領水無月祭

昭和レトロ  
昔なつかしい  
夏祭!

7月31日(金)

場所:国領商店街

## 国領水無月祭のはじまり

江戸時代中期ごろよりこの祭は始まりました。

夏になると病気がはやり、しかも現在のような医療方法もない状況でした。そこで、人びとが川端に集まって神をまつり、体を洗い清めたのがその始まりです。そのころの暦は月の満ち欠けをもとにしていたので、今の7月31日が一年の折り返しの時にあたります。人びとは半年を無事にすごせたことの感謝と、あと半年も元気に過ごせるようにと、祈りを込めた「祈祷札(きとうふだ)」をもらって帰り、自宅にかかげて無事を祈るようになりました。

およそ250年以上つづく伝統ある地域の行事である国領水無月祭にぜひお参りください。

きとうふだじゅよ  
祈祷札授与

午後4時～ 巡礼橋祭壇にて

★アメのつかみどりもあるよ!

キッズダンス

午後6時00分～

国領公民館前のステージ

イルミネーション

午後7時～ 竹田川

各種夜店

花火大会

午後8時～

竹田川巡礼橋付近

主催  
後援

国領自治会・国領水無月祭実行委員会  
国領地区自治協議会